



ボーイスカウト 講習会 に 参加しました

7月2日(日)向笠交流センターで行われた「ボーイスカウト講習会静岡第580期」に参加しました(参加15名)。ボーイスカウトという言葉は知っているてもその活動内容についてはあまりよくわからなかったことから、うさぎ山の仲間からの講習会へのお誘いにより、一日体験を交えて行ってきました。

子供たちの健全育成は地域社会全体で

小中高と学業に励み、いい大学(と言われる)を出ていい社会人となったと思われていた、いい大人が犯す事故・犯罪が多すぎます。人の道の善悪の判断が出来ずに大人になってしまった人、お金にしか幸福を見いだせない人・・・情けない社会人が多発しています。また、一回の挫折でどうしてあきらめてしまうの？道はまだいろいろあるのに・・・雑草のようにもっと強く生きてほしい、そういう人も増えています。

こうした背景には、豊かさを求めていった社会の裏側で、“教育”が追い付かずに起こっていったと思えてなりません。ここは、“教育”に社会が改めて注目し、“次世代を担う子どもたちの健全な育成は、我々大人の責任であり、地域社会でやっていくしかない”という思いを共有するしかないと思うのです。

多忙な先生や専門家に任せておき、社会が無関心でいるならば、子供たちの良き社会人への成長は難しいとスイッチを切り替える必要を思います。

こんな思いの時に出会ったボーイスカウト講習会でありましたし、上記の考え方をもち、地域の子どもたちを導こうとする活動でありましたので、全体の印象が強烈でありました。



当講習会のねらいは、体験を通してスカウト活動の概要と、スカウト教育の原理と基本的な方法について知することを目的としておりました。

- ・スカウト運動の概要を知る
- ・スカウト活動について体験を通して知る
- ・スカウト教育の基本的な方法について知る
- ・スカウト活動の安全について知る
- ・スカウト運動と成人の役割について知る

スカウトには、守るべき「ちかい」と「おきて」があります。

スカウトの「ちかい」

- 一、神(仏)と国とに誠を尽くしおきてを守ります
- 一、いつも、他の人々をたすけます
- 一、からだを強くし、心をすこやかに、徳をやしません

スカウトの「おきて」

- | | |
|--------------|----------------|
| 1.スカウトは誠実である | 2.スカウトは友情にあつい |
| 3.スカウトは礼儀正しい | 4.スカウトは親切である |
| 5.スカウトは快活である | 6.スカウトは質素である |
| 7.スカウトは勇敢である | 8.スカウトは感謝の心をもつ |

